

西暦 2022 年 1 月 14 日

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報の公開について

当センターでは、下記の研究に対して当センターで保有する既存試料・情報を提供しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて、研究対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、情報を公開することにより実施しております。この研究に関するお問い合わせ、研究参加への拒否依頼などがありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

提供元責任者 氏名・所属部署	社会医療法人愛仁会 高槻病院 中後 聡・産婦人科
研究課題名	妊娠出産に関わる社会的・精神的支援に係る人員と労力の評価
研究代表者 氏名・所属機関	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター 光田信明・産科
研究対象者 (研究対象者等が自身が対象者であると容易に知り得るように記載)	妊婦健診のため調査協力機関を受診し、生児を分娩する妊産婦
研究期間	研究実施許可後～2023 年 12 月 31 日
研究目的・方法 (意義、目的、方法、試料等の二次利用等)	近年、産後うつや育児困難事例の増加が報告され、妊娠期から支援を必要とする家庭に関する情報を把握する体制を整備し、産婦人科医療機関と行政が連携し、妊婦を支援しています。しかし、この支援にどれくらいのマンパワーが必要か分かっていません。そこで、支援の必要性を評価するために用いている「SLIM スコア(スリムスコア)」を利用して、点数により 3 群に分けて、医療機関および行政機関のマンパワーの必要量を定量化・比較することを本調査の目的としています。本調査により、妊婦を支援するために、社会的リスクごとに必要となるマンパワーが明らかになり、支援の必要性に応じた人材の準備・時間のとり方ができるようになることが期待できます。 なお、大阪母子医療センターで保存する情報等を利用して、将来、新たな研究を行う場合、改めて倫理審査申請を行います。
提供する試料・情報の項目や種類	妊娠から産褥 1 ヶ月までに、保健指導、行政訪問のために必要とした総人員数および保健指導、行政訪問が行われた総時間です。 その他、SLIM スコア初診週数、分娩歴、国籍、母体合併症、妊娠合併症、分娩週数・分娩方法、児の異常の有無、児の NICU 入院
外部への試料・情報の提供	上記データは、郵送により大阪母子医療センターに送られます。
研究組織 (提供する試料)	大阪母子医療センター 光田信明 大阪母子医療センター 金川武司

<p>料・情報を利用する者の範囲)</p>	<p>大阪大学医学部附属病院 木村正 日本医科大学多摩永山病院 中井章人 大分県立病院 佐藤昌司 信州大学 三代澤幸秀 聖路加国際大学大学院 片岡弥恵子 東京医科歯科大学 藤原武男 日本医科大学多摩永山病院 林 昌子 福岡市立こども病院 日高庸博 府中病院 山崎則行 阪南中央病院 山栴誠一 谷口病院 谷口武 久松マタニティクリニック 久松武志 九州大学 加藤聖子 琉球大学 銘苺桂子</p>
<p>研究計画書などの研究関連資料の入手方法、または閲覧方法</p>	<p>本研究の研究対象者(等)が、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手または閲覧をご希望される場合、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で入手、または閲覧ができます。下記の間合せ先までご連絡ください。</p>
<p>個人情報の開示に係る手続き</p>	<p>本研究の研究対象者(等)から、個人情報の開示の求めがあった場合、保有する個人情報のうちその本人に関するものに限って、地方独立行政法人大阪府立病院機構 個人情報の取扱及び管理に関する規程に基づいて、開示手続きをとりますので、下記の間い合わせ先までご連絡下さい。</p>
<p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先</p>	<p>地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター 産科 金川武司 電話 0725-56-1220 (代表)</p>